

立命館大学文学部卒業論文題目

六〇

「切腹」が内包する自殺の問題について

嶋津 麻穂

社会を映す『眠りの森の美女』

島野こなつ

現代における宗教性と宗教意識の変容について

田之上 愛

論理哲学再考

殿納屋 聡

ロボットと生活をともにすることについて

柳澤 桃子

障がい者と共生について

ライムンド光

競争の勝ち負け

和田 菜摘

目的の国の現代的解釈

井口 克紀

『カント』『道徳形而上学の基礎づけ』と『人倫の形而上学』の比較より

善いとは何か

『カントとムーアの研究比較より』

感情・衝動・道徳

『カント道徳哲学はいかにして実践的でありうるか』

ジョン・ロールズ『正義論』における、正義と善の比較

資源配分と各人の所有についての検討

「保護する責任」に関する考察

デイープ・エコロジーはロマン主義を克服可能か

個々人の平等な扱いはいかにしてなされるべきか

―運の平等主義の検討―

―現象学的治療論を通して―

美の強迫

ライプニッツ哲学における最善説と個体概念の再考

ハイデッガー『存在と時間』における超越論的観念論

音楽世界の現象学的考察

非真実的な言語の働きとその重要性について

現代における悪の現出

私という運命について

哲学・倫理学専攻

現代と古代ギリシャ時代の恋愛に対する価値観の比較

稲岡 雄太

18世紀フランスと「妖精物語」

―時代に要求される『美女と野獣』の魅力―

小林 遥

サルトルの他者論展開と、相互承認への可能性

新谷 徹

アマチュア野球における指導者と選手の関係性について

堂 圭

『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』における規範意識の問題

中山 仁人

発達障害を抱える生徒への支援の在り方

森田 悠介

演技の中における自我の役割

ブランシヨの文学観における「軽さ」

ミュトスとロゴス

ヘラクレイトス、その人とその哲学。

バウムガルテン『美学』を介した「いき」の理解

生活世界の志向性概念による解明

加納 彰人

加納 彰人

二次創作は文化の発展を阻害せず有益なものとなるか
 宮崎 義浩

日本における出生前診断と選択的中絶の擁護
 山崎 勇人

障害者の性的問題と社会の動向
 IBB Heesung

—性的介助の検討と考察—
 アルド・レオポルドの土地倫理における自然と人間の関係性

哲学における無限の変化について
 北川 美紀

フリーコ『監獄の誕生』から見る監視社会について
 小崎 裕貴

ジオルジュ・バタイユにおけるエクリチュールの詩性
 佐伯 彰

顔の現象学についての考察
 別所 秀俊

教育人間学専攻

家庭における絵本の読み合いに関する一考察
 森脇 康貴

外遊びと子どもの成長について
 大田 雅純

子どもにとっての「死」と「命の教育」
 大林 拓朗

「怖さ」の魅力
 刑部 なな

グリム童話集における残酷性の意味
 門脇 有香

「一家団欒」の崩壊と再構築
 上村 彰一

魔女狩りの意味論
 国井 大輝

室内遊びと子どもへの影響
 語りとは何か
 日本人にとって、幸福とは。
 『千と千尋の神隠し』からみる「自分」
 大人と子どもの境界線

—『星の王子さま』を手がかりにして—
 まなざしの意味をめぐる一考察
 『和の心』に見る日本の伝統的精神とは

優れたチームとはどういうチームなのか
 —「なでしこジャパン」の歩んだ道を手がかりにして—

スポーツへの愛
 —自らの経験を踏まえて考える—

人間における根元的な自己愛のあり方
 「他者」のまなざしに身をさらすこと

—現代社会におけるコミュニケーションのあり方について—
 人間存在における超越の問題
 —蜂屋慶「教育と超越」の視座から—

「甘える」ということ
 「あきらめ」についての考察
 祈りの人間学的根拠に関する考察
 —なぜ人は祈らずにはいられないのか—

物語ることの虚・実をめぐる問題
 〈じぶん〉を問わずにいられないわたしたち
 —鷺田清一の〈じぶん〉論を手がかりに—

部活動を通して見る人間の内面的成長について
 宮本裕梨奈

望ましい子どもの成長についての考察
 —J・ボウルビーのアタッチメント理論を手がかりにして—

教師とスクールカウンセラーの協働の在り方に関する一考察
 植木 和也

思春期の子どもへの攻撃性と自己肯定感
 大島 正愛

ひとはなぜ生きるのか
 —思春期、青年期をむかえて—

学校スポーツ教育の勝利至上主義に関する一考察
 —中学生に焦点を当てて—

自己肯定感のふくらみかた
 既存の学校以外での学びの可能性
 子どもたちに失敗できる環境を

—現代の少年非行とクラスの荒れの特徴から—
 田中 美紗

高等学校における学習意欲の向上と教育方法
 —アクティブラーニングの批判的考察と展望—

体験・経験の意味付け
 小学生における「生きる力」に関する考察
 —学校、家庭、地域の連携を通して—

思春期における自己肯定感と教師との出会い
 林 真衣佳

部活動におけるアイデンティティ形成
 青年期における親子関係の在り方
 —成長に応じた子育て—

藤田 さや加
 平田 一真

林 絢香
 藤本 紗央里

生き方とキャリア 堀口幸太郎

思春期における心の葛藤と親・教師の支援

～中学生の時期を中心に～ 脇山 文絵

「精神疾患」からの回復と支援に関する一考察

高橋 綾

自信を持つということ 合川由利子

バッチフラワーレメディの実践における研究

秋月かぐや

音楽療法のススメ

—自己に合った楽曲を探す旅— 安部 夏実

留学体験と人間形成

—私はアメリカで何を学んだのか— 大江 結依

心のゆとりとお金に関する研究

河合 里奈

スポーツにおける意識とパフォーマンスの関係

北林 美京

自分探し 就活を通して再発見した私らしさ

小島 沙織

漫画による心の教育に関する研究

—自身の体験を基に— 笹崎 拓海

自らの経験を踏まえて「リーダーシップ」とは

柴田 咲希

SNSの情報の不快性

土谷 明加

自閉症スペクトラム児へのコミュニケーション支

援に関する文献的検討 寺門 憲吾

インナーチャイルドについて

殿村 愛梨

サッカー競技者の試合前の心理状態の変化について

羽野 義人

失われつつある日本の道徳体系

平尾 亮磨

恐怖についての教育人間学的考察 福本 優季

ストレス・フリーの人生を歩むために 宮内 千鶴

素直さとは何か 三好 純奈

「自己中心的」についての考察 村田 志帆

人間形成に関わる専心経験の意味と自己実現への

指向

—自己形成における「自分らしさ」を中心とした

「NARUTO」との比較— 山本 将太

自分らしさを求めて

—自然治癒力による健康— 山本登紀子

対人関係における「間」 金森 弘晃

老後の心の幸せについての考察 山本 美雪

精神分析的視点からの自死について 上河 彩乃

対人関係における甘えと依存

—自己嫌悪との関係性について— 三浦 慧

現代を見つめる

—作品や現象の精神分析と若者心理— 森 敬洋

認知症介護に関わる、家族の負担軽減について

森田 優悟

日本文学専攻

古事記一巻、八雲立つ……歌考 川井 與大

万葉集

—二十番歌について— 河津 誉博

古事記における豊玉姫の本来の姿 古賀 優希

『古事記』三重姦説話考 國分 美里

『古事記』第33番歌について 酒井 萌依

『万葉集』におけるツクヨミ 中藏 春菜

記紀崇神天皇条タケハニヤス王の謀反を知らせる

歌

—記紀における解釈者の相違についての研究— 橋本 観奈

『万葉集』4291番歌についての一解釈 渡辺 彩音

上代における漢文学の受容

—『日本書紀』を中心として— SHI Xiyao

和服・和装のイメージについて 田畑 恵世

『徒然草』における「あらまほしき」生活 今江 彩加

能「野守」の研究 岩田慎之介

尊経閣文庫蔵『東山殿御詠』の研究 大平 若奈

空の名残がうつすもう一人の「兼好」

—第二十段から見る『徒然草』における慈円と西行

の影響— 庄司 真理

小瀬甫庵『太閤記』論 竹内 洪介

式子内親王歌の研究 波多野未来

国語科教材としての『徒然草』 松中 亜由

『徒然草』における女性観 齋藤 祐子

『大鏡』における藤原隆家像 西川 奈那

『徒然草』四十四段についての考察

—『源氏物語』若紫巻「北山のなにかし寺」を手掛

かりに— 大友沙也夏

『徒然草』における「垣間見」の考察 絹川 真子

『徒然草』第百七十二段と「光源氏」の関係性に

ついて 塩川 夏実

- 『徒然草』における王朝憧憬
 —『枕草子』との関係を中心に— 重村 加奈
 兼好の「色好み」 —『徒然草』と『源氏物語』の比較から— 塚崎 千裕
 在原業平像の考察について 細川由加里
 『源氏物語』末摘花の役割 森田 彩香
 『徒然草』にみられる『源氏物語』からの影響 山崎 珠緒
 古川日出男「ドッグマザー」論 伊藤 裕一
 湊かなえ「告白」論 上尾 大起
 久生十蘭「魔都」論 岡本 有貴
 アニメ映画『時をかける少女』における芳山和子の役割 木村 栞
 橋本源氏考 小林 愛
 家族というものの在り方 杉浦 昇吾
 —『家族ゲーム』を中心に— 高嶋 理沙
 江戸川乱歩論考 —『人間椅子』を中心に— 堀辰雄「麦藁帽子」論
 パーチャルリアリティ論 —『攻殻機動隊』からみる現実の所在— 武田 直也
 森見登美彦論考 —『四畳半神話大系』を中心に— 中山 大旗
 梶井基次郎『城のある町にて』論 長谷部混一郎
 大江健三郎論 —『他人の足』を中心に— 秦 桃香
 筒井康隆論 —『潜在する毒について』 幡司 朋之
 島木健作論考 —『赤蛙』を中心に— 福島 拓也
 坂口安吾とメディアミックス —『桜の森の満開の下』を中心に— 曲 菜月
 サッカー漫画『ファンタジスタ』から見るサッカーにおける気持ちとは 吉川 達也
 日系アメリカ人作家ジョン・岡田による「ノー・ノー・ボーイ」論 中川 結理
 「女生徒」論 —『文体と日記について— 天川 健太
 太宰治「駈込み訴へ」論 荒木 優介
 太宰治「浦島さん」論 —空しくも愛すべき言葉の世界— 岩田 陽
 安部公房「水中都市」論 —断絶した未来を表す水— 大石 卓弥
 新美南吉「狐」論 —母親が象徴するものについて— 大澤侑季乃
 芥川龍之介「河童」論 —救いの道— 岡村 翔
 掘辰雄「麦藁帽子」論 小幡 芙美
 —本文異同をめぐって— 栗林 万葉
 太宰治「ろまん燈籠」論 —太宰における「愛」の問題について— 金澤 知穂
 吉屋信子『わすれなぐさ』論 —自我を持つ少女像— 田邊 亜実
 岡本かの子「金魚撩乱」論 —思考の外側の金魚— 塩原あきつ
 どちらつかずの関係性 —川上弘美「センセイの鞆」論— 安田 茜
 川端康成「朝雲」論 —少女の美しさについて— 宮崎 紗代
 「白痴」に表れる障害者像 井上 舞香
 大岡昇平『野火』論 —神とは何か— 近藤 一成
 吉田知子『日本難民』論 —文学における国家と国民の関係性— 堤 明希
 小林多喜二「蟹工船」論 新倉 拓
 大正期日本文学におけるイスカリオテのユダ —ブルジョア的なユダ像— 西岡沙都美
 『細雪』と言論弾圧 山戸麻紗子
 諸星大二郎『菜と紙魚子』論 —ホラーコメディ漫画における奇怪なるもの— 杉本 奈々
 日本文化情報学専攻 独道中五十三驛論 岡本 華奈
 検閲台本から探る歌舞伎検閲の実態 黒田 敏行
 「東海道四谷怪談」の近代と現代の違い 坂本かおり
 『曾根崎心中』におけるお初のお初観音性について 塩原あきつ
 『東京物語』『東京家族』における紀子に関する比較考察 谷口 媛音
 絵双六の広告性と機能 藤永 雅子

死絵についての考察

神道の女性観から見る巫女舞

本間はる華
村田 静佳

葛飾北斎画『諸国瀧廻り』からみる北斎と江戸時代

湯口 理歩

歌舞伎にみる日本人の美学

鳥越 静葉

外来語と既存語の使い分けについて

森下 圭子

日本語における女性表現

大八木映里

ファッション誌で使用される言語の特徴と使用傾向

加藤 佳菜

教材「坊っちゃん」の語彙研究

神田 真志

「割愛」の意味変化について

後藤 将汰

大学生における外来語の定着度について

中村 尚史

J-POP 歌詞の語彙調査

関西方言の否定辞について

永吉 輝世

名詞転成動詞の使用実態について

濱口みなみ
林 紘之

ことばづかいとキャラクター

福田 朱莉

オーストラリア・キャンベラ市における日本語教

丹生 あや

育の実態とその問題点について

大久保俊季

電子出版時代における雑誌の展開

大野 穂波

投稿型インターネットサービスと著作権

尾崎 航平

デジタル・ネットワーク社会におけるノベル表現

尾崎 航平

— User Generated Contents を中心に —

インターネット時代の楽譜の流通過程とその存在

尾関麻利亜

意義

尾関麻利亜

デジタル・ネットワーク時代の読書

— 紙と電子の違いが読書に与える影響 — 小杉 彩夏

高齢者の読書環境と公共図書館の役割

鈴木 美里

公共図書館におけるラーニング・コモンズの可能性

十倉 史帆

デジタル社会における新聞社の役割

— オンライン新聞と新聞データベースの観点から — 藤崎 聖夏

読書アクセシビリティの観点から見た共同自炊型

電子書籍モデルの考察 堀江健太郎

Google ブックスと出版産業の構造的変化

— 検索社会の歴史的展開 — 松元 陽平

公共図書館の役割の変容と図書館施設

山内沙優理

日本における電子書籍フォーマットの標準化の歴

史的意義 GUTO Hao

真門の無理問答について 池上 一真

『現代京ことば訳源氏物語』について 白石 航大

『春日権現験記絵』における神に関する考察 堤 晴香

西園寺文庫蔵『新院御会部類集』について 中島 結香

古典和歌における擬音語・擬態語について 堀江依知菜

『もののけ姫』論 上野 正輝

太宰治「皮膚と心」論 下代 和輝

太宰治「朝」論 佐藤 好

— 「私」の〈ゆらぎ〉に着目して —

佐藤 好

佐佐木幸綱『群黎』考

長野まゆみ『少年アリス』論

川端康成『眠れる美女』論

『杜子春』について

ラーメンズ「TEXT」考

江國香織文学考

— 「綿菓子」 — 山本周五郎『雨あがる』論

『もののけ姫』論 長澤 香澄

坂口安吾『夜長姫と耳男』論 姫野 舞歩

『千と千尋の神隠し』論

— 「水」から宮崎駿の世界観を考察する — 北條 恵理

島崎藤村「初恋」論 細田 知里

星新一論 山本 美咲

日本史学専攻

天神信仰の形成 越海 諒祐

奈良時代の阿弥陀信仰 松崎 友哉

貞観五年の神泉苑における御霊会について 三好 浩平

奈良時代における灌漑事業と行基の活動について 森本 真史

律令国家における隼人政策 今井 瞭太

神器不在の践祚から見る皇位継承と三種の神器

— 後鳥羽天皇と光厳天皇の践祚を中心に — 松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

松田華奈子

- 『吾妻鏡』の記述における静御前の舞と出産について
 藤橋 由佳
- 近世の琵琶湖水運について
 懷徳堂と麻田藩の関連性から見る近世後期の大坂
 元木謙之介
- ―穢の概念と関連させて―
 務基 美里
- 木曾義仲の挙兵と東信武士
 吉沢 学美
- 伝奏に見る公家の直垂着用
 池田 玲奈
- 中世の男色と稚児
 石倉 捺希
- ―僧による稚児への存在意識
 中世社会の母子関係について
 犬塚真優子
- 15世紀後半における京都への唐物流入について
 大江 亜実
- 興福寺衆徒の構成と俗人
 神田 拓磨
- 木食応其と高野山の評議組織
 鳥越 嶺
- 平安期天皇の讓位と遺体移送
 仲野 律身
- ―後一条天皇を中心に―
 太平洋戦争以前のバンクーバーにおける日本人移
 民の医療活動
 橋本 佳奈
- ―助産婦を中心として
 中世河原者の存在形態
 松本 賢哉
- 室町期祇園会を見物するということ
 山田 智理
- ―応永の大飢疫災害を画期として―
 佐竹北家による統治と近世城下町角館の形成
 阿部 敏生
- 近世農村の離縁について
 島田 侑実
- 安土桃山時代におけるキリスト教の影響力
 庄野 麻貴
- 「ヴァリヤーノ」の宣教に注目し
 江戸・吉原に関する位置考察
 辻本 星麗
- 近世京都における菓子屋の展開
 中村梨紗子
- 近世の琵琶湖水運について
 懷徳堂と麻田藩の関連性から見る近世後期の大坂
 元木謙之介
- の教育史
 福沢諭吉の「朝鮮観」と金玉均の「日本観」の考察
 趙 勇旻
- 地方伝説と地誌
 第二次世界大戦後の都市復興
 スポーツ報道の歴史
 東映ヤクザ映画と高度経済成長
 イメージを抱かれる新選組
 人物と風景の逆転
 昭和期の公私社会事業について
 明治期における女子教育の体育思想
 災害における新聞報道の変化
 ホームレス問題の歴史と現在
 中曾根康弘の憲法観
 新聞、雑誌からみる戦前の朝鮮における野球の位
 置づけ
 ―中等学校野球を中心に―
 平泉澄に於ける反革命思想の展開
 明治期被教育者集団の私的人間関係と試験
 戦時体制下における野球の立ち位置
 「政友会院外団」の成立
 ―相反する政党観をめぐって
 「近代の超克」論に関する一考察
 ―西洋史家・鈴木成高の所論を中心に―
- 藤橋 由佳
 元木謙之介
 趙 勇旻
 小倉 彩綺
 近藤 壮真
 末廣 純成
 銭廣 勇吾
 綱島 華子
 丹羽絵理香
 宮地 智子
 山野 泰明
 庄司 拓哉
 早見 飛鳥
 辻本 翔一
 尼子 晃啓
 井澤 仁志
 岩屋 佳朗
 内橋 健
 海野 大地
 梶上 恵
- 戦時期の少女雑誌
 「少女の友」と『少女倶楽部』の誌面分析から
 戦後政党政治における党近代化構想
 ―矢部貞治デモクラシー論の影響―
 高木惣吉のブレイントラスト構想
 近代における産業の発展と環境問題
 日本における児童虐待の歴史
 ―京都を中心として―
 明治後期から大正前期における煩悶する青年と宗
 教について
 朝鮮神宮奉賛会と明治神宮奉賛会の比較
 南京事件をめぐって
 ―虐殺三十万の経緯とその意義―
 松永久秀の大和支配
 織豊期の茶の湯について
 甲賀郡中惣の動向
 室町期の暦問題
 宮崎宮における油座の構造の研究
 戦国大名島津氏の家督相続と権力闘争
 中世の尾張における海運
 近代における対アイヌ認識
 徳富蘇峰の女性観
 「悪」の歴史
 江戸開城と山岡鉄舟
 近代日本形成期における「公議」観念の諸相
- 川上 奈優
 草薙 志帆
 鈴木 美帆
 西村亮太郎
 細原 唯
 吉水 希枝
 WANG Yixiao
 池田さやか
 貴傳名彩加
 込山 龍紀
 齊藤 航
 佐藤 弘隆
 福田 昇平
 森田穂菜美
 伊藤 感
 岡本 悠佑
 川端 啓堂
 桑原 博通
 須佐 智樹

高校野球と在日社会
歴史学者の思想変遷

高須 翔大
高山 遼子

滋賀県湖北における湖底遺跡の標高変化

森塚 優

瀬戸内地域における滑石製石鍋の消費・流通

桑村 友作

マンガ家は語る

富樫夕有子

縄文晩期土偶の遺存状況からみる土偶の機能

山本真梨子

京都五条坂と瀬戸市における棧板の民俗考古学的研究

佐藤百合香

明治後期における京都市の防災について

花田 渉

縄文社会階層論の現状と課題

吉川 真矢

第二次世界大戦におけるメディア考古学の意義

長岡 理奈

精神病と社会

大西 杏奈

副葬品としての革盾の分類と変遷

宇佐美友佑

陶器製地雷の考古学的研究

二橋慶太郎

彦根藩・大津百艘船間の争論に見る近世前期琵琶

北中 秀明

大津北郊・河内・大和における炊飯具形土器の様相

内田 容子

土型の民俗考古学的研究

松山 侑揮

『夷酋列像』とその付属史料にみる松前藩の自己表現

白江 咲子

伊勢地域を中心に――

大澤 嶺

近現代における匣鉢の民俗考古学的研究

吉田 幸平

近世初期の京都における被差別部落の実態

天部 平野 美杜

打製石鏃の生産・流通と技術論的区分

園原 悠斗

――京都・五条坂の窯場を対象に――

金子松美香

江戸庶民の情勢認識

山本 由樹

――戊辰戦争期の落首落書を中心として――

土谷 武嗣

国分僧寺・国分尼寺の伽藍採用と諸国 築波 彩香

近世後期における生活空間の考察

田中 佑季

――京都寺町を中心に――

土居 湧輝

平城京・長岡京・平安京を対象とする花粉分析デー

考古学・文化遺産専攻

――京都・五條坂の窯場を対象に――

長崎 泰輝

高知平野の突帯文土器

小野 弘貴

古墳時代の牛馬祭祀における分布とその伝播

村重 和泉

愛知県三河地方における織豊期城郭

福谷 鮎子

石錘の重量からみた縄文時代の網漁法

加藤 遼也

讃岐産石棺について

土井 祐典

――石垣・石積みの視点から――

湯浅 梨花

胎土からみた縄文時代の土製耳飾り

草間あずみ

――古墳時代中・後期の大和を対象として――

室井 環

歌木簡の考古学的研究

近畿地方の縄文貯蔵穴

田中 章博

古墳時代の牛馬祭祀における分布とその伝播

砂村 春佳

――難波津の歌を中心として――

土偶のプロポーシヨンの数量的分析

田村春太朗

畿内地域における弥生器台の展開

吉村慎太郎

縄文前期大木式土器の器形分化

縄文土器の美的評価の変遷

土屋 洋子

丹波地域における横穴式石室の様相

渡部健太郎

長野市宮崎遺跡出土動物遺存体から見た縄文晩期の動物獲得・利用の状況

縄文時代のカゴ類の変遷

中瀬 将希

山陽地方における陶硯の研究

早稲田知之

関西縄文集落における墓の配置

縄文の編布の糸

深田 葉月

立命館大学所蔵友禪図案のデザインについて

浅田 敦美

縄文・弥生移行期における煮沸用土器小形化の実態

縄文集落とアイヌ集落の変遷・比較

松井 亮祐

立命館大学所蔵友禪図案のデザインについて

浅田 敦美

縄文・弥生移行期における煮沸用土器小形化の実態

縄文集落とアイヌ集落の変遷・比較

松井 亮祐

立命館大学所蔵友禪図案のデザインについて

浅田 敦美

縄文・弥生移行期における煮沸用土器小形化の実態

縄文集落とアイヌ集落の変遷・比較

松井 亮祐

立命館大学所蔵友禪図案のデザインについて

浅田 敦美

縄文・弥生移行期における煮沸用土器小形化の実態

縄文前期北白川下層式の文様変化の必然性

日口 菜穂

漢魏洛陽城に於ける治水問題

中川 敬亭

現代東アジア言語・文化専攻

縄文時代の東北・道南における環状列石の遺跡間
の比較

吉田 里水

文帝の刑制改革の評価について
『左伝』における馬車に関する一考察

中土井 新

岳飛

〜史実と娯楽作品から見る中国と日本における評価
の違い〜

濱中和一郎

中国文学・思想専攻

唐代伝奇における龍のイメージ

林 史人

契丹（遼）の祭祀について

川口 長

中国の動画サイトによる日本アニメ配信について

梶川 亜希

女訓書から見える女性像

武田沙世子

明代の軍政と万里の長城

小濱 碧人

中国の味の文化をめぐって

菅納 琢矢

江戸時代における漢詩の受容

富岡 遥夏

嘉靖大倭寇の研究

豊嶋 順揮

香港2047
〜若者の対中国意識から考察する香港の未来〜

鈴木 啓介

『韓非子』の思想とその形成

藤原 衛

纏足から見た中国のジェンダー

額田まり理

中国の大学

鈴木 啓介

唐代詩にみられる季節感の表現

中條 匠

ラーマ四世とアンナレオノーヴェンズの虚像と実像

沼田 将志

中国の一流への道

藤原 幸輝

中国の食風景

叶井 洸希

陳堯叟と宋代の馬政

半田 淳紀

剣道の国際普及の現状

柘川恵理子

上海と日本の初等・中等教育における変遷と展望

佐藤 智貴

中国音楽史における歴史的特色

東 真央

中国

柘川恵理子

一九八〇年代以降を中心として

田所 千秋

『郭嵩燾日記』がもたらした功罪について

深谷 聡美

中国スマホ市場の歩みとこれから

山田 諒

中国怪異小説における動物

安福 健太

南宋中期における史彌遠政権の構造とその特徴

福井 優

自治体外交としての日韓姉妹都市交流

山田 諒

陶淵明が求めた人物像

吉川 友恵

北宋代開封における都市機能

松田 亮

〜城陽市・慶山市の事例から〜

山田 諒

鳳凰と類似した特徴をもつ四体の凶鳥について

安福 健太

元代の科挙における一考察

山田 裕介

朝鮮学校の運動に対する取り組み方

山田 諒

〜陶淵明の実際と「五柳先生伝」の比較から〜

安福 健太

水利技術の運用を中心に

松田 亮

〜京都朝鮮中高級学校のフィールドワークを通じて〜

山田 諒

蜀漢政権の構造について

吉川 友恵

元代の科挙における一考察

山田 裕介

韓国における男性の美容

山田 諒

少林武術の発展に関する史的考察

柳田 悠貴

〜スキンケア・メイクアップ・美容整形に着目して〜

山田 諒

秦漢代の南越地域に対する政策について

面田宗一郎

蜀漢政権の構造について

山田 裕介

韓国における男性の美容

山田 諒

藩鎮類型論について

岡川 知弘

少林武術の発展に関する史的考察

柳田 悠貴

〜中国との国際共同製作の取り組みを中心に〜

山田 諒

東洋史学専攻

秦漢代の南越地域に対する政策について

面田宗一郎

蜀漢政権の構造について

山田 裕介

韓国映画のグローバル戦略

山田 諒

藩鎮類型論について

岡川 知弘

少林武術の発展に関する史的考察

柳田 悠貴

〜中国との国際共同製作の取り組みを中心に〜

山田 諒

藩鎮類型論について

岡川 知弘

少林武術の発展に関する史的考察

柳田 悠貴

〜中国との国際共同製作の取り組みを中心に〜

山田 諒

日本における韓国文学の受容

—作品からみる受容の背景— 金 美貴

韓国における現代ファッション文化

—韓国発の Fast Fashion に対する若者の意識—

河野つかさ

日韓野球の国際大会と親善試合

—スポーツ・ナショナルリズムの観点から—

高宮 敬太

御幸森商店街はなぜ「コリアタウン」になったのか

—オールドカマーの視点から— 竹本多佳良

韓国における「ウトロ地区」に対する認識

—マスメディアによる報道を事例として—

許 柔

日韓のインクルーシブ教育比較

—通常学級で学ぶ特別なニーズを要する子どもへの

学校教育とその支援— 三浦 歩美

パブリックアートプロジェクトによる地域活性化

は可能か？

—馬山・倉洞マウルと釜山・甘川洞マウルの事例を

中心に— 三島 紫帆

韓国ドラマにおける働く女性像

—『空くらい地くらい』を中心に— 安河内琢弥

韓国の国際養子縁組

—ルーツを探す養子たちに必要な支援とは—

山崎 聖奈

韓国語教育のグローバル化

—自国語普及に向けての動向と展望— 池端 千尋

「満洲国」建国時における中国東北部諸勢力の動静

猪貝 夏美

満州建国大学の武道教育と精神修養について

楠田 頌悟

日本版台湾関係法論争の研究

—台湾関係法が現代に与える影響—

坂口英一郎

少数民族地域の観光化による民族文化の変化の分類

現代中国の小学校教育における〈台湾〉

—教科書『品德与社会』の記述を通して—

坂田ひなた

観光地化された神戸南京町

田中さや香

中国民主化論争における中間層

東山彰良『流』から紐解く越境作家のアイデンティ

ティ —台湾にゆかりのある作家—

日本と韓国におけるコーヒー、カフェ文化

篠 久美子

韓国の働く女性を取り巻く環境

—未婚者・既婚者、両者の視点から—

韓国における絵本文学

日本と韓国における季節と色彩

韓国における日本建築物

—保存・破壊・利用を中心に—

韓国の化粧品広告について

映像からみる韓国の同性愛表現

韓国旅客船セウォル号沈没事故に見る韓国危機管

理体制について

九州の対韓国観光戦略

鍋島 志野

韓国人日本語学習者に対する「のだ」の教授法

—「のだ」と「것이다 [geosida]」の比較研究を中心

に—

日韓歴史教科書問題

—教科書採択の在り方とこれからの歴史教育—

ヘイトスピーチについて 山内 綾

日中アニメの比較から見る中国アニメの今後の展開

中国の計画生育政策と結婚問題 吉田 夏美

—原因と今後—

日中歌詞比較から見える文化の差異 浅野 満帆

『ガリレオの苦悩』における日中同形語の相違の

比較 小田 耀子

中国の被差別民の特徴と変遷 草野 真実

温州高速鉄道脱線事故における既存メディアの報

道とネット言論の関係性および政府の対応

韓国における日本まんがの展開と今後 熊谷 香奈

韓国における日本人観光客の現状と展望

京都市から見る中国人観光客の現状と展望 小面 咲紀

大阪なんば地区における外国人客向け商店の展開

—訪日外国人の増加で変わりゆく大阪なんば— 小牧ひかり

食事作法の日中韓比較 杉本 美夏

中国のテレビ番組の現状と未来 高瀬沙耶香

廣瀬 絵菜

台湾映画と中国映画からみる青年像の比較

水野 真吾

戦争協力の観点から見る台湾先住民たちの思い

光元 諭史

「慰安婦問題」

～二〇一五年の日韓の動きと中国の姿勢～

皆川 果恋

在日コリアンの名前使用から見る民族帰属について

李 正樹

日本、中国、台湾の現代史と陳舜臣

—東アジア共生について考える—

岡村 覧

英米文学専攻

“Ghosts” by Paul Auster 『幽霊たち』における

「ふいにもいない存在」・「見えない人間」とは

神崎 淳平

A Christmas Carol におけるスクルージの善意の

再獲得

Henry James の Daisy Miller: A Study における

Winterbourne の謎

F. Scott Fitzgerald の The Curious Case of

Benjamin Button における家族愛

マークトウェインのハックルベリーフィンの冒険

にひびく

Oscar Wilde の The Picture of Dorian Gray にお

ける支配

Zora Neale Hurston, Their Eyes Were Watching

God における Tea Cake の死が Janie にもた

らしたものと

George Gissing, The Odd Women 研究

—ロータ・ナンヤモニカ・マドムからみる女性像—

木下 寛菜

Oscar Wilde の The Picture of Dorian Gray にお

ける主人公 Dorian Gray の死について

瀬尻 智之

Sister Carrie Carrie の生き方とは

“Sir Edmund Orme” における語り手の信頼性に

ひびく

Daphne du Maurier, “Rebecca” 研究

—Rebecca に心を囚われた人々について

Nathaniel Hawthorne の Rappaccini's Daughter

におけるラパチーニの理想

Toni Morrison の The Bluest Eye における黒人

とは

—陰のピコラと陽のクローディアの二人の黒人少

女の運命より—

Cujo における Stephen King の作り出す恐怖

布施 麗香

取り扱う作品 Frankenstein: or The Modern

Prometheus 著者 Mary Shelley

Passing におけるブイリーンの葛藤

Emily Brontë の Wuthering Heights にひびく

森村 結

Ann of Green Gables から想像の力を考える。

山田英津子

Henry James “The Abasement of the

Northmores” にひびく

The Great Gatsby における語り手 Nick の

Gatsby への美化

The Catcher in The Rye J.D. Salinger

大人と子どもの境界線に立つホールデン

永井 彩香

Virginia Woolf の To the Lighthouse における自

己表象

William Shakespeare の The Merchant of

Venice における Shylock の人物像とその役割

諫山 咲良

David Evershoff の The Danish Girl におけるト

ランスジェンター

William Shakespeare の A Midsummer Night's

Dream における女性像

William Shakespeare の Hamlet における狂気

神 龍太郎

Kazuo Ishiguro の Never Let Me Go における共

感の創出

Kazuo Ishiguro の Never Let Me Go における人

間の尊厳と記憶

William Shakespeare の Hamlet における変化

問の尊厳と記憶

Lewis Carroll の Alice's Adventures in

Wonderland におけるジェンダー観

重田亜里咲

- F. Scott Fitzgerald の *The Great Gatsby* におけるアメリカンドリームとギャツビーの人物像
重信 宏次
- William Shakespeare の *The Winter's Tale* における自然と人工
寺下加陽里
- Harry Potter シリーズにおける母性の表象
中谷衣公子
- Joan G. Robinson の *When Marnie Was There* におけるトラウマとタイムファンタジー
長田 里帆
- Daniel Defoe の *Robinson Crusoe* における政治性についての考察
原田 大士
- Shakespeare の *The Sonnets* における詩的言語表現
深瀬 有香
- William Shakespeare の *King Lear* における Cordelia の人物像
福井 実緒
- Macbeth* における喜劇的救済
堀 凜太郎
- William Shakespeare の *Romeo and Juliet* における後追ひ自殺
堀池 理沙
- Hamlet の死生観の考察
村口 恭介
- William Shakespeare の *King Lear* における道化の役割
村瀬 汐里
- William Shakespeare の *Hamlet* における情報操作
山田 遼
- 映画になった *Romeo and Juliet*
渡邊 杏
- Other Voices, Other Rooms における主人公の成長と孤独
清水理紗子
- 『ハワース・エンド』にみる商業社会についての物質主義と精神主義の在り方
森 祐貴
- James Baldwin, Jimmy's Blues からわかる一九五〇年代から一九六〇年代の黒人の社会的地位
浅川 敬介
- 彼の求めた新しい黒人像とは
The Quiet American から読み取れるオリエンタリズムの影
太田 直希
- インドシナ戦争と西洋世界
The Old Man and the Sea における喰ら尽くすれたカジキの意味
釜矢 真佑
- Hemingway からの挑戦状
The Book of Salt に見るポストコロニアル的構造
小山 善生
- The Help からみる人種・家族・友人間のヒエラルキー
佐野 典子
- 社会に潜む見えない境界線
The Book of Salt における言葉のキュービズム
中村 夏子
- ビンとスタインの類似性
ビンの愛した「あなた」とは
The Book of Salt の恋愛関係
希 鏡道
- 「喪つメランコリー」から見る The Book of Salt
「父」の呪縛とメランコリーからの脱却
廣瀬 眞子
- Raymond Carver, Cathedral 研究
日常の不運を救う暖やかな温もり
藤井香菜子
- Adventures of Huckleberry Finn 研究
ジムの「秘密」が作中で担う役割とは
古川 利業
- The Marriage Plot 研究
恋するものの完全なる孤独
毛利 仁美
- Racial Passing in the Apartheid Era;
Marginalized Colored Identities in Zoë
Wicomb's *Playing in the Light*
A Study of *Oliver Twist* by Charles Dickens:
The Author's View of the Workhouse and the Poor Law
下地真梨乃
- Depiction of children and food in "When Mr. Pizrada Came to Dine" and "Mrs. Sen's"
池上 真帆
- Why does Amy Tan use four stories in "The Joy Luck Club"?
宇都宮姫花
- Q. Where does luck come from? A. From yourself: The lesson hidden in a one-rupee coin in Vikas Swarup's *Q & A*
岡田 晶子
- How African-American Culture Influenced Pecola in Toni Morrison's *The Bluest Eye*
竹松 里桜
- What's in a Name?: Influences on Gogol's Fate in Jhumpa Lahiri's *The Namesake*
田中 宏幸
- How Do Haitian Women Survive the Times?
The Anguish of Immigration in Edwidge Danticat's *Krik? Krak!* "Caroline's Wedding"
堀内 菜実

Lewis Carroll's Message in Alice in Wonderland

大久保朱莉

西洋史学専攻

古代ギリシアにおける女性の様々な権利の制限や

その生き方

中村 勇斗

後1世紀後半から2世紀のローマ帝国正規執政官

―構成とその社会背景―

茂山 薫

古典期アテナイ社会と新音楽の展開 清水昂太郎

14世紀スペインにおけるグラナダ・カステイ

リヤ関係

伊藤沙也加

国歌国旗廃止案をめぐるIOC内の運動について

―ブランデー期を中心として―

住田 英芳

イランにおける反米意識の形成

―第二次世界大戦後からイラン革命―

大道 卓也

現代カタルーニャ自治州における独立運動とナ

シヨナリズム

平田 佳澄

―二〇一〇年代を中心に―

ジャーヒリーヤ時代におけるメッカとイスラーム

の誕生

藤崎 詩織

ディオクレティアヌス帝治世におけるイタリア属

州化

藤澤 俊輔

中世盛期における城のイマジネール

帝国郵便の誕生と神聖ローマ帝国

ジハードとは何か

―原語圏と非言語圏におけるジハードの解釈差異―

松本 望実
吉野 遥

西洋中世におけるドラゴンのイメージ

―異形の捉え方―

山田 翔馬

中世農業革命が荘園に与えた影響

紋章の発生と発展

中田 久志

パトロン君主コジモ一世のパトロネージ

驚異のオリエント

大崎 巧也

―旅行記からみる前近代的オリエンタリズム―

川上 祥平

ラインラントのユダヤ人虐殺

―ルネ・ジラルルの「身代りの山羊」理論を手掛かりに―

木島 諒太

魔女としての男性

―近世イングランドを中心に―

黒岩龍太郎

遊びからみた中世騎士のトーナメント

ヴィクトリア朝時代のイギリスにおける室内装飾

田村 芽生

階級意識の観点から

番条 剛人

神聖ローマ帝国の政治的一体性

―近世初期の皇帝・等族・対外関係をめぐって―

福島 萌花

ヴェネツィアの商業と第四回十字軍

ヴィクトリア朝活字文化の流通と消費

望月 雄太

―ミューディなどの貸本屋を例に―

松本 昂也

産業革命期のイギリスにおけるジャガイモの普及

とその影響

江崎 悠

ホレース・マンにおけるアメリカ公教育の成立

―動物研究がもたらした影響―

有蘭 太智

近世スペインにおける毛織物産業

―その盛衰とスペイン帝国経済の関係性

山本 珠実

エリートへの反抗

―フランス五月危機の事例を通じて―

阿部 朱里

なぜボランテアは必要とされるのか

死生観の変遷と社会

久保あかね

戦後ドイツのユダヤ人から見る現代人のアイデン

ティティ

小市 茉衣

現代のプロパガンダとは何か

―プロパガンダ社会ナチスドイツとの比較―

福田七奈子

カナダ・ケベック州にみる多文化共生

なぜ、戦争の民営化は止まらないのか

三原 奨平

「過去の克服」とコンヴォ紛争

文化芸術専攻

山田 真也

グリム兄弟と言語学について

「『じゃないですか』の用法

波多江 恵

バイリンガルの子どもたち

朝倉 愛里

石田奈奈子

18世紀フランスの中国観

《スラヴ叙事詩》から見るチェコ・ナシヨナリズム

ヴェルサイユのメナジェリーの盛衰を通して見る

動物観について

動物研究がもたらした影響

近世スペインにおける毛織物産業

―その盛衰とスペイン帝国経済の関係性

エリートへの反抗

―フランス五月危機の事例を通じて―

なぜボランテアは必要とされるのか

死生観の変遷と社会

戦後ドイツのユダヤ人から見る現代人のアイデン

ティティ

現代のプロパガンダとは何か

―プロパガンダ社会ナチスドイツとの比較―

カナダ・ケベック州にみる多文化共生

なぜ、戦争の民営化は止まらないのか

「過去の克服」とコンヴォ紛争

グリム兄弟と言語学について

「『じゃないですか』の用法

バイリンガルの子どもたち

波多江 恵

朝倉 愛里

石田奈奈子

山本 珠実

阿部 朱里

久保あかね

小市 茉衣

福田七奈子

三原 奨平

山田 真也

波多江 恵

朝倉 愛里

石田奈奈子

敬語、それは日本の文化

～若者の認識と社会を中心に～

隠喩からみる文化

語用論からみるキャッチコピー

和製英語と英語の混同使用

「言葉の乱れ」から見る言葉の変化

～ら抜き言葉は正しい日本語になりうるか～

色彩語から見る文化の違い

歌詞

動機付けと自己効力感が日本人大学生の英語学習

に及ぼす影響

美しい日本語と若者言葉

マクドナルドの接客用語

接触行動が人に与える影響

円滑なコミュニケーションとポライトネス

「よろしかったでしょうか」はよろしいか

森澤 奈緒

アイスランド現代社会におけるナショナルアイデンティティの所在と現状

～社会コミュニケーション形成の場としての「パブ」を中心とした考察～

主観的派遣労働

まさに溢れるネーミングライツ

色彩と心理

「ラグビー界の今後」、他競技から学ぶ新たな改革

提案

谷 直樹

現代日本の書籍装丁の作家と作品

銭湯の実状と課題

～京都市内の銭湯を事例に～

島国日本における国境問題

アメリカ合衆国におけるキューバ系移民とメキシコ系移民の差異と変容

17世紀オランダ絵画における理想と教訓

絵画に見る少女の姿

世紀末芸術の視点から

未来は廃墟となったのか 大阪万博の夢と虚ろ

絵画と修復

「黒」が果たした役割

プロダクトデザインにみる思想

儀式から演劇へ

征服される空間

近代絵画における色彩と「気分」

点として

瀬戸内の島のアート

『朝妝』から見る女性表象

襲撃するモード

西洋・中世における宗教絵画

評価される女たち

ガーゴイルの意匠とそのモチーフ

～バルセロナ大聖堂のゾウ型ガーゴイルからの考察～

戸井田夏音

長屋 敬太

八村 弦也

水野 悠太

梶本 珠里

神村 茉里

菊池まどか

木南有加利

崎田 亮祐

中島 璃江

成田早穂子

榛原ゆりか

平田冬萌子

松浦 茉南

松本 春菜

川邊 俊明

森口明日香

加藤優衣子

井上 愛奈

アートから都市を考える

～大阪・中之島エリア～

刀剣の思想とその役割

芸術の中の動物とそのイメージ

海外芸術における日本芸術の影響について

刺青文化の考察

戦争でのプロバガンダにおける芸術

マンガと映画の表現技法について

明治時代以降の美人

～百貨店とメディアを中心に考える～

日本絵画の身体描写について

～趣意と技法の変遷～

絵本『おじいちゃんをさがしに』の魅力分析

現代における民藝の可能性

日本マンガと韓国マンガの比較と分析

ドーピングとその効果について

スペイン民族問題と独立の可能性

愛国心と象徴天皇制

HIVと共に生きる、とは

～ドキュメンタリー映画「それでも運命にイエスという」から考える～

19世紀以降の近現代建築様式、特にアールヌーヴォー様式を扱い、現代の様式の問題点や課題について論じる

国連安全保障理事会の構成と問題

刀山 晶子

金信智恵子

笹田 尚吾

塚本 梨花

灘 悠太

向井 俊介

矢野 優希

山本香菜子

吉村 彩乃

若狭 あや

OH Jiyeon

YUN Ina

青木 秀都

上山 慶輔

熊谷 征幸

小宮山 優

齋藤 夏子

竹内 信実

七二

- 漫才から読み取る「関西」と「関東」の笑いの違い
宮崎 隆士
- 動物保護の意義について
森 美佐
- 海外における日本人宿が果たす役割とその将来性
井口美沙季
- 日本と禁煙先進国におけるスモークフリー社会への取り組みと課題
山下 修平
- アメリカにおける日本食の変遷と問題
山内 秀介
- 世界中を魅了した吸血鬼たち
若麻績貴子
- 少女漫画から見る性別観の変化
秋山美奈子
- 小学校校舎における防犯対策の変化
入江 華奈
- 猫を中心に見る宮沢賢治作品とアンデルセン童話の関連
大田依於里
- サンプリングから考察する法と模倣
角間 圭亮
- ヒロインの瞳
志村 彩香
- ジブリのヒロインは美少女であるか—
坪内由比子
- 韓国文化政策としての韓流
中井 里映
- 金城一紀『GO』から考えるアイデンティティについて
西村友梨子
- シヤネル
—19世紀から20世紀女性ファッションに革命を与えた女—
眞木花菜子
- 天使のイメージ
—日本における天使とは—
諸藤 美雪
- 擬人化キャラクターはなぜ流行ったのか
- イギリスから見る日本の監視社会の未来
山口真利佳
- 日本野球とアメリカベースボールの比較論
—日本野球はベースボールを越えられるのか—
井口 泰地
- 『シャロロック・ホームズ』シリーズが大衆からの人気を博した要因について
塩浦 梓
- 懲罰としての身体加工
松本あかり
- 国際移動する女性に対する意識の変遷
赤堀 千夏
- スポーツとジェンダー
井塚 朱音
- 地方の博物館
—戦前郷土博物館と現在の地域博物館の比較—
伊藤 隼汰
- 温泉起源神話と動物
島田めぐみ
- 近代西洋絵画における女性表象の変化
田邊 大也
- 日本における台湾の言語学習の困難さについて
段林 秋音
- ファッション誌が提案する女性らしさの変遷
中川 遥香
- 『8Mile』の世界
山本梨恵子
- シェイク・スピア作品から見る英米国の社会事情
高井 士朗
- ゴジラはなぜ日本人の心を掴むのか
矢野 明登
- 絵本に見えるジェンダー観の変容
—戦後から現代にかけて—
小川 璃子
- 母子家庭から見る女性の貧困
河合 未来
- ラップバトルとパフォーマンス
—ヒップホップ界におけるアーティスト殺傷事件について—
小谷 ミミ
- クラシックバレエと人種問題
斎藤 伊世
- 人のクルマイメー
澤村麻里奈
- 繰り返されるヒットソング
—「新しい」を乗り越えて聞かれる歌—
杉尾 彩水
- 日本の音楽専門教育と学校制度
寺内 久貴
- 「オタク」たちが聖域化するもの
奈木野 暉
- フラメンコ需要の多様性
林 夕里加
- アメリカにおける黒人音楽とショービジネス
三井 真衣
- ドリームガールズから—
ゲーム音楽と「クラシック音楽」のこれから
山下 優美
- メディアコンテンツ産業を強化するメリットとは
吉田 朱花
- 大衆音楽統制の政治倫理的解釈
—韓国の朴政権を中心に—
魯 成恩
- ボードレールのサロン批評
—現代性の現実と幻想—
友谷 朝子
- 日系アルゼンチン人と盆踊り…最新の状況をふまえて
井上みほ奈
- ステンドグラスの歴史
—教会建築における変遷—
西原穂の香
- 19世紀ヨーロッパにおける女性美
—ロマンティックバレエとダンサーを例に—
服部 美夏

フランス文学にみる恋愛観

—女性のあり方をめぐって

ラファエロ絵画の変遷

—聖母子像と女性肖像画を中心に

Pizza 三様

—ナポリ、アメリカ、日本

地理学専攻

京都南部・旧巨椋池における洪水被害の変遷

田中 勝也

新潟県における気分障害有病率の地域差とその要因

岩崎 佳澄

八尾市中心合寺山古墳とその周辺における古環境の

復原 岩本 知香

防災マップが与える地域住民の防災意識への影響

—大分県竹田市を事例として— 大久保郁美

兵庫県南部地震被災地域における防災教育の取組

とその有効性 田住 祐

—兵庫県宝塚市を事例として—

温泉地の形成と近年における地域の変化 東村 佑季

—道後温泉を事例として—

門前町集落の形成とその変容 西 佑実

—内宮おほらい町を事例として—

京都市宇治市における地域別に見た防災意識の地

域的差異 西村 美紀

道の駅の立地と利用者の特徴

—生涯学習施設・道の駅「ガレリア・かめおか」を事例として— 藤田 裕佳

旅行ガイドブックからみた都市観光地の変遷

グループ 西野 翔哉

グリーンツーリズムを利用した地域活性化の取り組み

—和歌山県東牟婁郡串本町を事例に— 松下 英寛

京都市における人口移動の動向と特徴 松尾 亮志

スラム地域を含む都市内部での貧困格差の分析

—ジャマイカ・キングストンを事例として— 谷本 敦

主成分分析による青森県の過疎類型 孫子 諒平

都市構造と市民の身体活動及び健康との関わり

カナダのバンクーバーと兵庫県神戸市を比較して 池上 堯宏

アウトレットモールが与える他施設への外部効果

—大阪府・兵庫県・滋賀県に立地するアウトレットモールを対象として— 上田万優子

地方都市における定住化の促進とその課題について

—兵庫県丹波市を対象として— 大橋 幸穂

淡路島におけるため池を利用した太陽光発電のポ

テンシヤルに関する研究 片山 雅裕

南海トラフ地震における津波による病院の浸水リ

スクと立地分析 下村 尚哉

—和歌山医療圏を対象に—

航空の自由化以降の国内航空ネットワークの変容

—LCCの台頭に着目して— 西村 啓太

近年の京都市における新形態の古書店の出現と古

書店集積の変容 蜂屋ゆきの

高槻市における中心商店街の変容

—業種別店舗構成に着目して— 細木よし恵

嵐山における渡月橋の役割について

—景観の特性と観光地としての発展— 中村友理香

南海トラフ地震における災害対策の現状と課題の

研究 林 雅浩

—和歌山県白浜町を対象として—

空き家を活用したまちおこしの課題 井上 千沙

—大阪府城東区蒲生四丁目を事例に—

清酒産業の可能性 今井 彩那

—伏見と灘五郷の比較を通して—

地理総合必修化に伴う理想的地理教育の提案 柴田 耕

春日井市における住宅地と水害についての考察

歴史的な町並みの保存と活用 安井 郁佳

—貝塚寺内町を事例として—

外国人観光客の滞在型観光の促進に関する考察 山本将太郎

—岐阜県高山市を事例に—

大型SC立地が地方都市に与える影響 小池 花子

—山形県天童市を事例に—

コミュニティバスの導入効果と課題 高橋 健太

—京都府亀岡市を事例に—

京都市中心部における学習塾の立地 池本 茉結

大阪市の都心6区における人口回帰現象 岩本 賢

—女性の居住分布に着目して—

小西 健人

新潟市中心部における都市構造の変容に関する考察

―業種別事業所立地に着目して― 齋藤 義広

都心部における超高層マンションの立地とテナントの特性

―大阪市中心3区を事例として― 柴田 聖奈

農業の六次産業化による地域振興の可能性

―熊本県菊池市を事例にして― 富重 真帆

京都市中京区における小規模保育施設の役割

長島 彩紗

地場産業のブランド戦略と地域活性化に関する考察

―兵庫県豊岡市「豊岡靴」を事例にして― 長久 満也

農業の法人経営が抱える課題の実態

―福井県福井市黒丸町「株式会社アジチファーム」を事例にして― 宮永 遥

UR団地の全面建て替えに伴う高齢者の社会関係の変化

―浜甲子園団地を事例にして― 岩田 裕生

京町家飲食店の現状と課題

―京都市田の字地区内を事例として― 岩崎 絵理

有権者の社会属性が投票傾向に与える影響

―二〇一六年台湾総選挙を対象に― YU Songlin

距離尺度の差異による近畿大都市圏の人口分布への影響

江原 智仁

近代京都における鉄道と名所変化

―新出案内記「京都鉄道名勝案内」を中心に― 印牧 真明

京町家を利用した宿泊施設に関する研究

木田奈央子

京都市における認知空間の個人差に関する研究

竹田ゆみえ

地方における公共交通の現状と課題

―京都府南丹市を事例として― 藤河 昌広

東京大都市圏外縁地域におけるニュータウン地域の変容

―山梨県上野原市コモアしおつニュータウン地域を事例にして― 斐 潤哲

京都における都市空間の変容に関する研究

南 裕太

パリ市における外国人の居住特性とその変遷

和田瑠璃子

「聖地巡礼」を契機としたまちおこしにおける成

功要因の地域限定性

―成否を決める新たな視点の導入― 上松 敬弘

花折断層帯における大規模斜面崩壊と河道閉塞史

太田 義将

新潟県糸魚川市におけるツキノワグマ出没の要因

佐藤 真理

地方都市の観光発展戦略

―宮城県栗原市を事例として― 曾根 基

江戸時代以降の大阪における舞台芸術劇場の社会的役割と立地周辺環境との関係

中原 咲紀

ならまちの町家を取り巻く現状と今後の可能性

七澤 舞

京都府南丹市美山町における観光施策とイターン

者が及ぼす影響 山崎 里奈

地域観光学専攻

宇治市における高齢者福祉サービスに関する地理

学的研究 中大路 遥

岡山市におけるファジアーノ岡山の影響力

筒井 亮磨

地方公共交通の観光振興による路線・沿線の活性化について

―京都丹後鉄道の事例― 山田 陽太

外国人の京都観光に対するイメージの研究

―外国人と日本人を対象として― 有元 拓磨

大阪府岸和田市の観光に関する考察

―だんじり祭に注目して― 池田 清人

京都観光における嵯峨嵐山地域

―都市法に注目して― 今井 拳也

京都市・嵐山温泉における観光の現状と問題点

―神戸市・有馬温泉と比較して― 武内 直崇

能登空港と地域活性化

地方の地域振興と観光 谷口 由華

―兵庫県豊岡市を事例にして― 仁木 尚美

大都市圏周辺の農山村地域における観光開発

―宇陀市を事例にして― 福田 彩葉

過疎化・高齢化地域における地域再生活動

徳島県上勝町の葉っぱビジネスを事例に

山本 悠

奈良市の観光開発について

横山 健一

京都府相楽郡精華町におけるイチゴ観光農園の特徴

大脇 夏海

温泉地における復興

有馬温泉を事例として

河野 嵩

地元資本によるスキー場開発と民宿立地の変化

滋賀県米原市甲津原と奥伊吹スキー場を事例として

小室 岳

都市祭礼の再編における地域組織の役割

大阪市「いくたま夏祭り」を事例として

阪上さらさ

土産物の成立と展開

広島県銘菓「もみじ饅頭」を事例として

坂本 春菜

韓国系エスニックビジネスの変容

大阪市桃谷御幸通商店街を事例として

中嶋 桜子

よさこい祭りにおける運営組織の役割

兵庫県加古川市の踊っこまつりを事例に

森 秀登

地域振興における学生ボランティアの役割

伊根町本庄を事例として

山下 誠太

観光都市・京都の挑戦さらなる国際化に向けて

木瀬しおり

国道162号線周山街道におけるロードツーリズム

廣川 樹央

観光列車における移動空間での経験と地域とのつながりについての考察

京都丹後鉄道「くろまつ号」を事例として

小練 拓磨

日本における動物園の現状と観光施設としての可能性

大阪天王寺動物園を事例として

塩入谷雪乃

アートツーリズムの現状と課題

香川県直島を事例に

城野 美和

京都府伊根町におけるボランティアアットリズム

学生ボランティア団体を事例として

コンテンツツーリズムを用いた地域活性化の可能性の考察

山形県東根市におけるさくらんぼ生産を活用した地域振興の展開

青木 優

地域文化を伝える食

八ッ橋を事例に

有本ひかり

温泉地の観光の取り組みと変遷

滋賀県大津市雄琴温泉を事例に

牛尾 愛実

京都市内におけるコンテンツ・ツーリズム

文学作品からみた京都の「場所イメージ」

岡野 優彩

森見登美彦『夜は短し歩けよ乙女』を事例として

柳 好芽

「よさこい系」祭りにおける運営組織の構造と機能

京都さくらよさこいを事例に

久祢田紀久

上七軒にみる京の花街

竹田 侑未

ハワイツーリズムの現状と今後の方向性

観光産業におけるユニバーサル・スタジオ・ジャパンの展開

メディアアコンテンツと地域活性化

愛媛県松山市を事例に

京都・伏見における酒蔵ツーリズムの考察

愛媛県南予地域の活性化

成功した観光地との比較

インバウンド観光について、大阪市・京都市の事例から

ファイルムツーリズムによる地域の活性化

千葉県木更津市を事例に

アニメ聖地化における寺社の立場と「祈りの対象のズレ」に関する考察

壬生寺と伏見稲荷大社を事例に

地域住民と遊園地に関する考察

一ひらかたパークを事例として

サツキとメイの家

変化する観光目的

京都における和装体験観光をめぐる考察

東山区清水寺界隈のレンタル着物店を中心

アニメ聖地巡礼による地域活性化と持続性に関する考察

鳥取県岩美郡岩美町を事例として

岩崎 愛海

岩崎 愛海

岩崎 愛海

岩崎 愛海

岩崎 愛海

岩崎 愛海

岩崎 愛海

岩崎 愛海

- 韓流現象に伴う日本人の観光行動と心理
 — 韓流に関心を持つ日本人の若者を対象に —
 堀内 菜央
- 外国人観光客が利用する観光メディアに関する考察
 山中翔太郎
- ハワイにおける観光の現状
 山谷 唯
- ポピュラーカルチャーと観光のかかわり
 — 韓流現象を中心とした考察 —
 吉原 奏美
- スポーツイベントと地域のつながり
 — 箱根駅伝と箱根町を事例に —
 渡井 沙稀
- 京都学専攻**
- デビット・ゾベティ『いちげんさん』論
 大槻千奈実
- 宇治十帖古蹟に表れた『源氏物語』享受
 小川 杏子
- 伏見酒の歴史と現在
 檜原 淳
- 舞妓はどうあるべきか
 — 映画舞妓はレディから —
 菊池 一斗
- 村上春樹『ノルウェイの森』から見る京都
 新谷 衣梨
- 京都を主題とした洋楽について
 鈴木 一輝
- 「京都」から読む森鷗外『高瀬舟』
 須田あさひ
- 水上勉『金閣炎上』論
 村田 京香
- 元禄期における京都像について
 村松 和樹
- 天龍寺からみる禪宗文化
 — 伽藍・曹源池庭園と夢窓疎石を中心に —
 山本 悠樹
- 林真理子「京都まで」論
 渡邊 咲耶
- 現代の八瀬童子
 西祖 健志
- 京都におけるヒップホップ
 井澤奈々美
- 人々にとつての鳥原遊郭の位置づけ
 太田 絢子
- ワークスタイルの変遷
 — 在カンボジア日本人 森本喜久男氏を例にして —
 小林 利起
- 藤森神社の未来像
 — 変わりゆく時代にとまなう神社の戦略 —
 岡田 美帆
- 御土居をめぐる新しい観光モデルについて
 村武 慎平
- 夷川通の形成過程に関する考察
 池田 栞
- 田の字地区における京町家の再生と活用の促進に
 関する研究
 岩田 奈津
- 京都における花街の歴史と地理的变化
 — 上七軒を中心に —
 大平 尚樹
- 広告による「京都」という概念の形成
 — メディアがとらえる「京都」イメージ —
 澤 広大
- 右京区嵯峨鳥居本における「伝建地区」と集落景
 観の研究
 辻之内崇文
- 地域イメージの変遷過程について
 — 京都市岡崎を事例に挙げて —
 中島 悠
- 千本商店街と周辺地域における土地利用の変化
 中野 裕子
- 宇治市におけるアニメ聖地巡礼による観光地活性化に関する研究
 — アニメ作品「響け！ユーフォニアム」を事例に —
 安川奈津穂
- 嵐山における観光地の変化
 — 渡月橋周辺を中心に —
 WI Heewon
- おそれとは何か
 — 怨霊を例に考える —
 小野寺美香
- 和楽器の学校教育の現状と課題
 鈴木 万理
- 八ツ橋から見た京都
 中尾 莉菜
- 京都花街・芸妓の近代祭礼への関わり…染織祭を
 事例に
 長崎 詔子
- 上賀茂地域と住人との関係性の変遷
 藤井 研輔
- 京野菜のブランド化における京都イメージの単純化
 近藤 香代
- 言語コミュニケーション専攻**
- Social Networks and Identity Change of
 Japanese Learners of English during Their
 Study Abroad
 小柴 萌
- The Effective Error Feedback in Process
 Writing
 大口 理加
- Methods for Teaching More Effective in
 Dictation
 尾崎智奈美

- Japanese Students' Aversion for English and
Their motivation 佐藤穂乃香
- Japanese University Students' Attitudes
toward World Englishes and Social Networks
They Constructed during Studying Abroad 嶋岡 志歩
- The Relationship between Year at University
and Motivation in Learning English 鈴木 雄弥
- The Influence of Interlocutors' Proficiency
Level on EFL Learners' Oral Test
Performances 曾田真一郎
- English-medium Instruction (EMI) in Japanese
Universities: Professors' Perception 田口 優子
- The Effects of Teaching English in English at
High School on University Students'
Willingness to Communicate and
Communication Anxiety 田中 陽菜
- The Effectiveness of Short-term Study Abroad
on Attitudes and Motivation toward
Studying English 岡田 暉
- Japanese University Students' Study Abroad
Experience and Their International Posture 中辻 綾香
- The Effect of Shadowing on English Learner's
Listening Ability 西川 真悠
- The Relationship between Intensive Learning
and Distributed Learning of Oral English
Skills 堀 聖矢
- Vocabulary Build-Up and Homework 横山 弘輝
- Knowledge of English Articles and Their Use
by Japanese Learners of English 梅田 理沙
- Intermediate and Advanced EFL learners'
Attitudes toward a Self-assessment Tool 安食 祐馬
- The Effects of a Receptive Task and a
Productive Task on Productive Vocabulary
Acquisition 河合 勇典
- The Effect of Reduced Forms in English
Communication on Developing Learners'
Listening Skills 田中 海登
- The Reagan Administration and the
Mozambican Civil War 西原詔里佳
- The Meat Industry and Immigrant Workers in
the United States 新屋 風香
- Making History: Jason Collins Becomes First
Openly Gay Pro Player on NBA Roster 池田 早織
- Transition of Education for The First Nations
in British Columbia, Canada, from the 20th
Century 今村 航
- Five Years after Fukushima, 30 Years after
Chernobyl: A Comparative Analysis of
American and German Newsmedia 河田 麻美
- The Battle of Guadalcanal 木村 大勢
- Remittance of The Vietnamese in the United
States: Their Private Financial Contribution
to Their Home Country 児玉 真未
- The Intelligence War between the United
States and Japan: The Impact of the Office of
Strategic Services during the Pacific War 田井 彩葉
- The History of Asian Immigrants in California 仲原 早紀
- The Interpretation of History of Japan and the
United States Focusing on News Media 羽藤 友里
- American Basketball History and Two
Minority Players, Wataru Misaka and Earl
Lloyd 山田 和幸
- Establishment of Diplomatic Relations between
the United States of America and the
People's Republic of China during the 1970s
KONG Shenglu
- The Persecution of Witches in the Middle Ages 岩田 涼
- Active City & Attractive Town~Comparative
Studies in Community Development of
Portland and Kamiyama 市民活動が活発な街
と人を惹きつける町
〜地域活性化に関するポートランドと神山町の比較
研究〜 松本 一春

Bob Dylan's View of Justice	寺園 崇	The Images of Black Characters in Disney	森田 美咲	Build a Friendship of Japan and South Korea through The Cultural Exchange	奥波羅怜樹
A Study of Mary Shelley's Frankenstein	内藤 葵	Films		Beautification of Paris in the Nineteenth Century: Modern Concept of Sanity and the Transformation of the City	小石みかり
A study of Margaret Mitchell's Gone with the Wind	仲野 英生	Affected by Riot Grrrl	前川 えり	Consumer Culture in the United States: Shopping Center and Consumer Behavior	笹江 栄香
Underground World in Irish Folktales	馬場 和	一九二〇年代の Ku Klux Klan がぶのちんちんめ リカ社会を表現のサマソングのなか ー男性・女性の比較からー	宮崎 理絵	Fashion Designs against Gender, Status and Social Norms: The Transformative Role of Fashion in the Late Twentieth Century	眞 知恵
Lafcadio Hearn and the Education in Japan	山本 陽	Undocumented Immigrant Students and the DREAM Act of 2010	吉田 淑恵	How to Preserve a Cultural Landscape in Kyoto : An Analysis of Tourism Strategies in Principal Tourism Cities	高橋 優衣
A Study of Beatrix Potter, The Complete Tales	横手 柚乃	The Reality of Affirmative Action in Employment: The Survey of Reverse Discrimination Presidents in the U.S.	吉村 唯	African American Stereotypes in American Movies and Musicals	中村 優花
Underground Railroad and the Conductor Harriet Tubman	成宮 詩歌	Changing of Female Images in the American History : Consideration of Disney Movies	渡邊 大樹	The Construction Removing and Hiding "Criminals" Away from Society in Japan	平田麻里子
Racial Discrimination against Blacks: a Comparative Study on Police Brutality in the United States	石田 美野	The Difference of Negative Questions and Their Answers between Japanese and English	中園友理子	Other People's Gaze and Self-Esteem: Japanese Youth's Cosmetic Behavior and Social Interaction	村面 温奈
A Hidden Discrimination and Its Change in the "Star Wars" Movies	瓜生 雅治	An Investigation into the Use of Modal Auxiliary Verbs in Political Speech Context	清水 華菜	Issues and Possibilities of Kyoto's Public Transportation System: An International Comparison of Tourist Infrastructure	山本 真由
Jackie Robinson's Influence on American Baseball	大井 遙子	Exclusive Services for Wealthy Clientele: A Comparison of Kyoto Geisha Districts and Club 33 of Tokyo Disneyland	浅井 瞳		
The Current of the Prison Industrial Complex in the United States	関川 佳穂	Twentieth Century American "Car Culture": "Hot Rod" and American Male Youth			
The Salem Witch Trials: Discrimination against Male Witches	嶽山 絢				
The Changing Recognition toward Same-Sex Marriage and the Diversification of the Family Image Seen in Picture Books	中道 彩				
			大崎 友也		

Immigration and Refugee Issues in Japan:

Integration of International Residents

toward a Multicultural Society 米田 佳世

Backpacker Tourism and Hostels in Japan:

Assessing the Impact of Foreign Independent

Travellers 坂 惠梨子

Possibilities and Challenges of Japan's Inbound

Tourism: Tokyo 2020 Olympic Games and

Diversification of Foreign Visitors

菅原ひかる

Relating EIKEN to CEFR Can-Do Descriptors

運天樹里奈

The Relationship between Personal Differences

and Reading Ability in Second Language

Acquisition 林 真葉花

国際コミュニケーション専攻

芝浜からみる落語の文学性

籠島 慧

断り表現「大丈夫です」の使用状況と伝達の仕組み

小嶋竜太郎

日本人が英語を話す際にみられる態度の変化

谷口 恭佳

なぜ日本人は告白をするのか

小野ともか

「ぼくらのじかん。」一人十役ラジオドラマ

川西 真由

助詞・名詞で終わる災害時緊急アナウンスの効果

関 友里

ストーリー漫画における台詞の表現研究

都関日女乃

商品販売における「雑談」の効果

中川明香里

京ことばで語る物語

濱口 愛子

卓球のダブルスでのコミュニケーション方法と成績

山地 理穂

『ドラえもん』からみる異文化

米田 彩希

歴代のM-1・THE MANZAI 決勝ネタに見る、時

代毎での漫才のテンポ変化 甲田 智之

ミスに着目した将棋のチューリングテスト

香川 愛生

共食を可能にするコミュニケーションストラテ

ジー 赤井 里奈

拍手行為の集合性をもたらす要因の微視的検討

浅田 千晶

怪談におけるハンドジェスチャー

『ジェスチャー視点はどのように使い分けられてい

るのか』 伊田 吏佐

漫才対話におけるツッコミ直後のボケ役のリアク

ション 坂巻加奈子

生返事と興味を示すあいづちは何が異なるか？

―聞き手のあいづちの積極性をもたらす要因の分析―

直原 萌子

所属集団における「キャラ」認識と自己開示の関

係性 竹内 優季

バラエティ番組におけるテロップのコミュニケーション機能

多田 愛

会話における話し手と聞き手の眉の動きの役割

土橋 美紀

バスケットボール指導者の注視行動の分析

―指導内容と熟練度の観点から― 藤田 栄治

説明場面におけるジェスチャー視点と言語構造

松村 涙

漢字説明場面における空書行動のコミュニケーション

シヨンの志向性 森 早代

横並び対話場面におけるアイコンタクトの生起位

置とその要因 山内 亜実

インタビュアーとインタビュイーの笑いの機能

―笑いの生起位置に着目して― 山口 宥

音声会話とテキストチャットにおける「響鳴」の

諸相 尾藤 葵依

距離によるアイコンタクトの知覚範囲の分析

―聞き手が話し手の視線を感じる範囲とは―

林田 功徳

日仏国際児への日本語継承に対する日本人母親の

意識

―南フランス在住の国際結婚家庭への聞き取り調査

から― 西野 実祐

小説「Hymn」―白い記憶―の創作

―色彩豊かな幻想風景の描写― 沖田 旭

「流れ星に恋をした」男子高校生の目線から喪失

の戸惑いや悲しみを描く 海木 美佳

伊藤計劃『ハーモニー』における感情表現

―「emili」 という言語に着目して― 勝村 夏帆

外国人児童に対する絵本と母語を用いた教科学習

支援

—子ども・支援者はどのように絵本と母語を活用するの—
菅沼 朝実

無料通話・無料メールアプリLINEにおける「断り」表現の特徴

高山 美緒

無生物の視点から別れを描く小説「声が聞こえた、ような気がした。」
龍見明日香

創作脚本「純情なる叙情詩 ver.B」

—人間と速さについての一つの考察—
谷 風作

商品名の構成要素の分析

樋口 楠

小説『こどもの国』

—大人の世界を子供の視点から戯画化する—
深田 拓哉

小説『一瞬』の創作

前田 一葉

重松清作品の人物描写における表現技法について

—短編小説集『青い鳥』から読み解く—
山内 静帆

女性をターゲットとした観光ガイドブックにおけるリード文の特徴

垣尾玲央菜

学校現場における日本語指導の考察

上島あかり

タイの中等教育機関においてタイ人日本語教師がチームティーチング授業でパートナーの日本人

村田 千弥

日本人大学生が日本語学習者との会話の際に行う配慮

—接触経験の有無による違い—
青山 友紀

要請と招待に対する「断わり」の表現比較

—女性の年代別でみる—
中川祐理子

異文化接触とアイデンティティ形成

—ライフキャリアとしての留学を通して—
福嶋 愛純

日本語学習者との接触における気付きと学び

—RSWJPパティの自己成長—
福永 真帆

日米においての表情表現イメージについて

—日本のアニメーションの表情認知は日米で異なるのか—
松井 彩代

映画に見られる謝罪機能以外で使われる日米謝罪表現の比較

安田 梨乃

立命館大学生の「やさしい日本語」に関する知識調査

—災害時を想定した調査をふまえて—
吉田 達哉

大学における専門分野別日本語教育の導入に関する考察

—立命館大学学部の正規留学生を対象とした実態調査を通して—
WANG Haipeng

男ことばは生きているのか

—テレビドラマにおける文末表現の観点から—
川崎真由子

依頼行為シークエンスにおける表情の効果

—効果的な笑顔のタイミングとは—
木瀬 瑞樹

幼児語の方言分布

—句い表現の構築の過程—
木村 未来

句い表現の構築の過程

—コーパス分析を例に—
五所尾将拓

国語科授業における発問の考察

杉原 俊輝

北海道方言における「Yes/No」構文の認知文法論的アプローチ

—地域差に着目した返答の差について—
関根 雅晴

音韻論から見たCMサウンドロゴ

化粧品のキャッチコピーにおける構成要因

田中 志保

大学生の睡眠習慣に対する動機づけが自己肯定感に及ぼす影響の検討

江見 早織

大学生の話し合い過程の分析

—大学生の認知的共感性が話し合いの内容に与える影響—
勝股 啓之

大学生の情報モラル教育における漫画を用いた効果的な教授方略

近藤 郁磨

大学生の感動体験と学校適応感との関係

坂田 惇

小学校高学年の説明文理解における図表利用の効果

鈴木 彩乃

指導者の言葉かけが生徒のやる気に及ぼす影響

鈴木 花菜

LINE利用者に対するソーシャルスキルトレーニングの効果

田島 佳奈

部活動の活動形態が中学生の心理社会的適応に与える影響

中塚 健吾

前期高齢者における建物案内図の理解と行動に及ぼす整列性効果

—インドアビューを用いた支援可能性の検討—

牧坂 健寛

グループワークが大学生の自己理解や他者理解に及ぼす効果

松澤 里砂

制御焦点理論に基づく読解方略の検討

吉松 佑哉

紙芝居場面からみる幼児の向社会性と母親の養育態度との関連

新家 結子

フランスの味覚教育を応用した幼児に対する食育の実践とその効果

伊藤 裕

幼児の他者感情理解が向社会的行動に与える影響

奥村 倫子

幼児期と青年期におけるキャラクターの嗜好に関する発達の研究

木下可南子

幼児期の絵本の読みかかせが青年期の向社会性に及ぼす影響

後庵 健太

母親の養育態度・子育てに関するメタ認知における省察と幼児の社会的行動との関連

橋田 望

幼児の食べ物に対する好き嫌いと家庭の食事指導との関連性

吉村 明恵

大学生の友人関係スタイルと本来感および自尊心情との関連

井上恵里加

離婚家庭に対する否定的イメージの形成要因

大路 翼

大学生のメディア・コミュニケーション観におけるスマホ依存とふれ合い恐怖の影響についての検討

大矢 美優

両親の夫婦関係が青年の性役割観とライフコース観に及ぼす影響

緒方 梨花

大学生における友人の慰め方が受け手の感情に与える影響・励ましや共感の言葉かけと何もせずそつと離れる行動及び他愛ない話をする行動の比較

谷門 志保

大学生の本来感に及ぼす影響要因

内藤 彩香

大学生における高齢者イメージの形成要因の検討

成田 萌乃

携帯メールへの絵文字付与と自尊心が女子大学生の印象形成に与える効果

百田 有希

向社会的行動、自尊心および主観的幸福感の関連

尾藤 悠香

大学生における瘦身願望の食行動と生活習慣との関連

山田真由美

不登校に対して家族機能が与える影響の考察

石原 真輝

—不登校克服までの家族の関わりと想いに着目して—

大学生における家族関係認知が自己評価に及ぼす影響

内海 風香

炎症性腸疾患患者のレジリエンス

午道 青歩

アルバイト内での人間関係における序列化の形成と要因について

岡田 杜音

—「同期」の語りから—

冤罪がもたらす影響と心理変容プロセス

神戸 希

—冤罪被害者の語りから—

ふたり姉妹における関係の変化の過程について

北川 理沙

障がい者のきょうだいが抱える家族関係における問題とそれに対する支援の考察

—きょうだいの語りから—

北村 真悠

大学生の両親への認知を通して見た家族の多様性

坂口 瑞樹

大学生が持つ非行少年のイメージとその形成過程

中井 遥香

自閉症スペクトラム障害当事者と母親の障害受容のプロセス

—あるアスペルガー症候群をもつ娘とその母親の語り—

福島 鈴子

集団飼育場面におけるハトの社会的順位について

—観察事例を通して—

石川 大輝

看護師の感情労働に対する回想法によるアプローチ

—心理的受けとめとその変容に着目して—

伊藤 美樹

大学生の「ほめ」に対する認識の検討

—自尊心及び恩恵享受の自己感に着目して—

竹下 茂宏

親の離婚を経験した青年の結婚観および離婚観

—夫婦関係、親子関係の認知に着目して—

中島 百花

大学入試失敗後の挫折経験から回復に至るまでの過程

社会的スキルが友人関係に及ぼす影響

—きょうだい構成に着目して—

福富 史帆

SNSの利用が友人関係に与える影響

宮本 翼

- 青年期から成人期における移行期の女性の母親関係と「母性愛」信奉傾向の関連について 安井由梨子
- 通信制高校における友人関係の捉え方 植野 知佳
- 女性の演技的行動に対する好意度の男女差 芦田 実月
- 観察者が感じる当事者の意図性と再生速度の関連 川邊 友美
- メイクアップ動画の会話分析
—人気動ガールとファンとのコミュニケーションの実際— 久保麻里奈
- 民族間における社会階層の自認と社会構成への存意の関係性 鈴木 良太
- 禅と心理学に関する質的心理学研究 升山 顕耀
- 独創的な人との友人関係構築の可否
—独創性イメージの下位分類と独創的行動の許容度— 見原 舞
- 子宮頸がんワクチン接種後に身体反応を呈した娘を持つ母親の心理変容 横井 風音
- 日本の「こころ」についての土着的思想と心理学の土着化 HUANG Xinzhe
- Repテストによる大学生の認知的複雑性の研究 園田 和康
- 電車内における座席選択性と自尊心との関連性について 中井健之亮
- 大学生におけるリーダーシップ能力の傾向調査 漆間 智彦
- 大学生の援助行動と自我関与度の関係について 緒方 もも
- 公的・私的自意識が羞恥感情に与える影響 金子 育代
- 大学生の恋愛行動における研究 鈴木 萌子
- 恋愛意欲と結婚意欲が高い人は「男らしさ」「女らしさ」をどのように求めるのか 福楽 千尋
- 人生の意味や生きる目的が与える幸福感への影響 森 祐太
- 妬み感情を妬み行動に移すとき「破壊的関与」「意図的回避」「建設的解決」をとるそれぞれの人間性の特徴 吉田 奈央
- 視空間における上下左右方向へのKappa効果の影響 浜口 裕二
- リラクゼーションの有無による痛覚反応の変化 三浦 雅信
- 流暢さが文章理解と読み手の自信に与える影響 伊藤 貴一
- ディズニーマニメーションが大学生の恋愛観の形成へ及ぼしている影響 伊庭妃佐子
- 交友関係における態度の類似性が及ぼす影響 木瀬 翔太
- 犯罪不安における男女間の差 原田 忠
- 食器の色が食べ物の印象および食欲におよぼす影響 番匠 佑樹
- 色記憶の再認における絵画印象の変容 石丸 千琴
- 諒友館食堂における混雑緩和および利用者の快適性向上について 面村 徳馬
- ハトの集団飼育場面における体重操作による社会的順位の変動 吉岡 裕子
- 先延ばし行動と喫煙率の関連性について 赤井 太風
- 先延ばし行動と心理的柔軟性と自己調整学習の関係性について 近藤 誠実
- 自閉スペクトラム症の者とそうでない者との健全な共生社会を築いていくために 藤井 達哉
- 選択決定機会が被援助者の援助要請行動と援助者の援助負担感に与える影響 堀内 悠
- マインドフルネス呼吸法が大学生のスピーチ不安に与える効果 三宅 結佳
- 猫との接触が精神的健康に及ぼす影響 宮武真理奈
- 広告が消費者の購買意欲に及ぼす影響 棟田 修平
- 行動評価を用いた自己フィードバックが衝動性に与える影響 山本真太郎
- 親子関係が否定的評価に対する社会的不安に及ぼす影響
—自己志向的完全主義を媒介として— 姜イエチャン
- ハンドボールにおける自己分析によるパス・キャッチスキルの向上 赤松亜朱夏
- 人数と動機づけによる作業量の変化について 足立 佳樹
- フェンシングにおけるルーティンによるパフォーマンス向上 石井 遥
- 剣道におけるビデオモニタリングの効果 大田美南子

タバコのポイ捨て行動減少における、ポジティブな看板提示の有効性の検討 大西 優介
 奈良市の観光地におけるバリアフリーの現状と課題 田淵 有香
 ー車いす利用体験を通してー

ロック BGM 聴取による作業効率の変化 西本 拓真
 ーロック心性尺度を用いてー

写真において、単純接触効果は、第一印象で得た好感をも超えることがあるのか。 福井 咲花
 視覚的刺激による学習者の学習態度へ及ぼす効果の検討

ー授業における教室の後方に着席する学生の望ましくない行動減少への試みー KANG Seonghoon
 フィットネスクラブにおける利用客に対しての忘れ物個数フィードバックによる忘れ物減少の効果について 鈴木 悠介

受け手の自己妥当化行動による内的作用が他者評定に及ぼす影響と送り手の視線行動との交互作用の検討 伊良部健也
 青年期後期の男性における母親との距離と精神的自立・精神的適応との関連について 入井 鞠帆

ポジティブ事象に関する思考抑制と逆説的效果 長田 圭司
 見慣れた対象と見慣れていない対象における誤情報効果の差異 岸本喜久美

自己呈示の対象を自身と他者にした場合の摂食量の変化・抑制規範説について 後藤 沙蘭
 課題前の音楽聴取が作動記憶に与える効果 坂本 勝彦

多色の記憶時における時間的变化 佐野 将大
 二次元配色における主観性ランダム サンガラスが顔の魅力と小顔の認知に及ぼす効果 北川恵里奈

錯視図形のプーバ・キキ効果について 佐々木 望
 演奏環境がプレイヤーの演奏しやすさに及ぼす影響 ーバーチャルリアリティーを用いてー 笹倉 美幸

社会的事象における心理的時間評価の違いについて 杉山 陽介
 グラデーション描写が斜塔錯視に及ぼす影響 野田麻里絵
 被服意識と自己到達度 藤野はるか
 ー大学生の視点からー

人間は表情を読み取る時、どこで判断するのか。 諸井志央子
 咀嚼行動がパーソナルスペースに与える影響についての実験的検討 山田 弘也
 女子大学生の衣服購入時に意思決定に影響を及ぼす要因の研究 依田絵理子

中日韓青年女子が化粧品に関するこだわりの違い ZHAO Xuejing
 認知的創造を促進させる要因の検討 東山 幸甫
 ー洞察の観点からー

社会的存在感が繰り返し最後通告ゲームにおける不正回避に与える効果 岡田 亮
 ーゲーム相手がコンピュータの場合の検討ー

自己開示における抵抗感と孤独感との関連について 長田 直樹
 人物の情報提示が音声と表情を介した感情の認知と印象に与える影響 狩谷 梨華
 単語認知場面における環境刺激が感情に及ぼす影響 川本 宏幸

認知対象への感情の関連度と感情状態が広告内容への精緻化に与える影響 住田 百恵
 創造性課題におけるフィードバックの効果 田中 貴大
 エージェントの知性と人間の期待が言語コミュニケーションに及ぼす影響 星田 雅弘
 ケーシオンに及ぼす影響

遠隔通信システムを用いた合唱練習が感情に及ぼす影響 ー対面条件、音声条件、ビデオ電話条件の比較研究ー LI Xinran
 集団問題の問題解決と所属感の関連性 李 鍾汎
 反事実的思考としての後悔の生起抑制と認知資源の影響 越川 晶子

ピークエンド効果に対するメタ認知の影響 甲野 一樹
 選好の逆転・割引解釈モデル理論に基づく検討 坂井 進作

注意に対する香りの影響 柴崎 紗綾
 話し合いによる証言の同調 高崎めぐみ
 自然に対する非注意性知覚のストレス緩和効果… 注意回復理論に基づく検討 巽 遥介

- 記憶における知覚的流暢性の検討：想起は好感度を高めるか
西田 涼
- 嘘に対する罪悪感・相手との親密性の観点からの検討
山元 捺希
- 感情がワーキングメモリに及ぼす影響
ZHAO Meijing
安 正植
- 幸福感に対する動機づけの影響
非専門家の被相談経験と専門家への導き方について
小川あやの
- 大学生における対人ストレスコーピングとその結果に対する主観的満足感および精神的健康との関連性
菊地 香帆
- 大学生の自己愛と自叙写真法の検討
鈴木 涼
- 大学生の食行動と精神的健康パターンの関連
田村 美樹
- コンボイ・モデルからみる現代青年の友人関係について
長瀬 歩
- 大学生における職業選択と親子間のコミュニケーション
橋本 佳奈
- 少年犯罪者の個人情報流出に関する研究
福田 瑞穂
- 1型糖尿病患者の病をめぐる考え方の変化に関する研究
藤岡 侑里
- 抑うつ感の低い一人暮らし高齢者における人間関係の要素
柳井奈実子
- LINEの既読無視になぜ疲労するののか
黒田 百代
- テーマリサーチゼミナール
- 幕末以降の外国人向け記念品について
城 幸子
- 地獄絵に見る日本人の死生観
牧野 芹香
- Restricted Job Market for University Graduates in China: Supply-Demand Mismatch
與 真子
- Rugged Life of Women Defectors from North Korea in South: Case of Prostitution
一色万由子
- 自分を認めるための言葉の力
稲留 翔太
- 写真と語り
—写真を媒介とした語りと内面の変容の可能性—
向井 理菜
- 自分語りと「私」の揺らぎ
村中 佳織
- 「自己」を表すためには
富森 和宏
- スポーツのプレーヤーにおける個性と孤独
中西 美帆
- 外食文化の発展にみる食の娯楽化
江元 夢子